

3市広域のごみ処理推進のため「一般廃棄物処理基本計画及び広域化方針の案」を作成します。  
新たにごみ処理施設の「建設候補地の選定案」を作成します

## 基本計画及び広域化方針(案)の策定

基本計画

「組合及び構成市の今後のごみ関連施策の**基本的な考え方**を示すもの」

- ・ 今後15年間の「ごみ排出量の削減」「リサイクル率」等の目標値
- ・ 組合と構成市で行う「目標達成のための施策」

広域化方針

「広域化により組合と構成市が進んでいく**方向性**を示すもの」

- ・ 組合と構成市が今後進んでいくごみ処理の方向性
- ・ 組合で行う事務と構成市で行う事務(広域処理の基本方針)
- ・ 新たにごみ処理施設の概要及びごみ収集ルール
- ・ (添付資料)基礎調査結果報告書(メーカーアンケート)

委員の皆様へ審議をお願いする主な議題

- ・ ごみ処理の現状と課題(施策)
- ・ 削減目標(減量化率、再資源化率)
- ・ 施設整備の方針(建設する施設の種類)
- ・ 広域化の効果(環境負荷、経済性)
- ・ 基本計画、基礎調査結果素案
- ・ パブリックコメント
- ・ 施設見学会、等々

## 建設候補地(案)の選定

- ・ 平成26年度中に、最終候補地を選定
- ・ 具体的なスケジュール及び検討委員会の進行については今後提示

委員の皆様へ審議をお願いする主な議題

- ・ 建設候補地の選定手法
- ・ 新たにごみ処理施設の建設候補地案、等々

諮問理由について

計画ごみ量の減少

- ・ 一人1日あたりごみ量の減量
- ・ 構成市の人口減少による総ごみ量の減少
- ・ 建設、維持管理に係る経済性評価

3Rの推進

- ・ 普及啓発、情報提供、環境教育
- ・ 住民の自主的な取り組みの促進
- ・ ごみ処理ルールの取扱い

温暖化と災害対策

- ・ 高効率発電と余熱利用の取組み推進
- ・ 東日本大震災の教訓(災害廃棄物処理)
- ・ 非常災害時の防災拠点活用

住民との信頼関係

- ・ 事業の迷走による住民不信の防止
- ・ 合理性、公平性、透明性
- ・ 市民の理解を得られる配慮

## 専門部会

広域化方針に関する検討の進捗に応じ、専門家による審議の場を設置します。

- ・ 処理方式の検討
- ・ 施設整備費用
- ・ 施設設計基準、等々

答申後

本検討委員会の答申終了後、新たな委員会を立ち上げてより詳細な検討を進めていきます

事業運営手法  
(民間手法・PFI等)

余熱利用施設の  
詳細事項

環境影響評価  
(環境アセス)

# 検討委員会の進め方（審議方法）は？

組合及び構成市が作成し、お示しする案に対し、それぞれのお立場からご意見をいただきます。  
いただいたご意見を「答申」としてまとめ、ご提出いただきます。

答申時期  
(目安)

一般廃棄物処理基本計画及び広域化に係る基礎調査

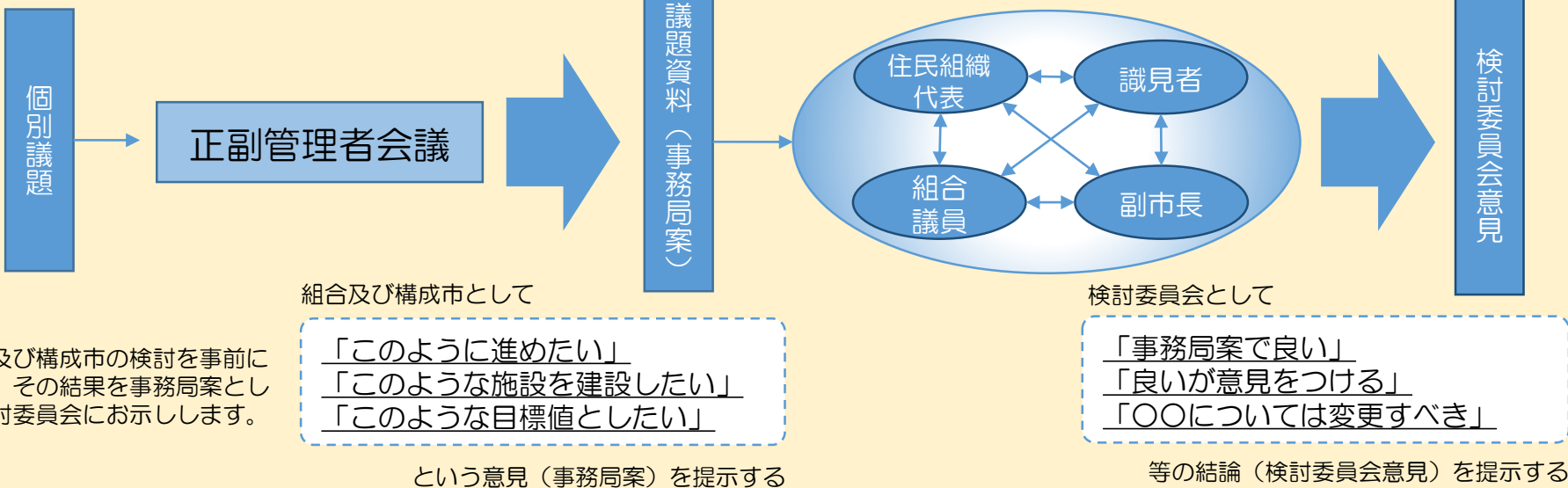
建設候補地の選定

平成28年1月頃まで

平成26年度内

事務局案の提示

検討委員会による審議



組合及び構成市の検討を事前に行い、その結果を事務局案として検討委員会にお示しします。

「このように進めたい」  
「このような施設を建設したい」  
「このような目標値としたい」

という意見（事務局案）を提示する

「事務局案で良い」  
「良いが意見をつける」  
「〇〇については変更すべき」

等の結論（検討委員会意見）を提示する

答申の作成

事務局

検討委員会意見を基に「答申素案」を作成

検討委員会

「答申素案」の審議  
「検討委員会案」の決定

答申（検討委員会案）

事業の決定

検討委員会からいただいた答申を基に基本計画及び候補地を決定します。

答申  
(検討委員会案)

正副管理者

基本計画・候補地決定